

【禁忌・禁止】

再使用禁止

使用目的

創部の保護及び固着防止に用いること。

貯蔵・保管方法

水濡れ、直射日光及び高温多湿を避け、室温で保管すること。

使用上の注意

重要な基本的注意

- 1) 本品使用中に発赤、びらん、そう痒等の皮膚障害と思われる症状が現れた場合は、本品の使用を中止し、適切な処置を行うこと。
- 2) 創面に臨床的感染、又はそのおそれがある場合は、頻繁に観察し、適切な処置を行うこと。又、全身状態が悪い場合は特に注意して使用すること〔症状を悪化させるおそれがある〕。
- 3) 使用中は観察を十分に行うこと。また原則として30日を超える長期使用は行わないこと。

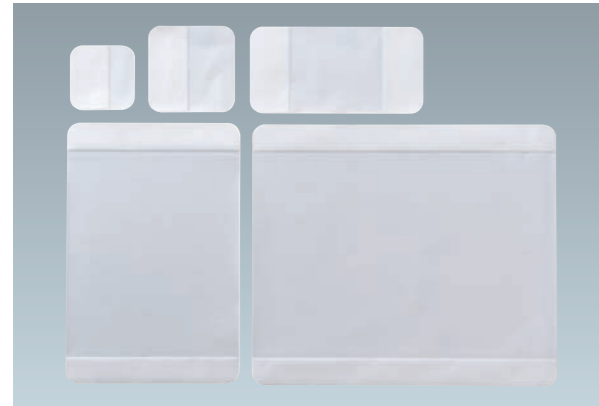
保険適用

特定保険医療材料：非固着性シリコンガーゼ
機能区分：平坦部位用、広範囲熱傷用

※ご使用の際は、必ず添付文書をお読みください。

使用手順

- 1 剥離フィルムのタブを持ち、ゲル面に手が触れないように剥離フィルムを剥がします。
- 2 創部に貼付します。
- 3 本品の上に適当なサイズの滅菌済みの吸収用ガーゼ等を重ねます。
- 4 包帯等の適当な手段で本品を固定します。



エスアイ・メッシュ SI-Mesh

種類	商品コードNo.	規格	1函入数
3号	19601	75mm×75mm	50枚
5号	19602	100mm×100mm	50枚
7号	19603	100mm×200mm	50枚
10号	19604	200mm×300mm	10枚
11号	19605	300mm×350mm	10枚

管理医療機器 / 医療機器認証番号:227ADBZX00013000

EOG滅菌済
STERILE

▶ 保険適用

《エスアイ・メッシュ》の粘着面には、「マイルドピール」を採用しています。



Mild Peel

皮膚への思いやり

マイルドピールは、生体適合性の高いシリコンの粘弾性制御により、固定と低剥離刺激を両立した組織損傷リスクを低減する粘着技術です。

ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
www.alcare.co.jp

- 本カタログの内容は2024年4月現在のものです。
- 商品の仕様、デザインおよび価格は、改良や経済状況の変動などにより予告なく変更することがあります。
- 本カタログに掲載の写真は、実際の色とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。



この印刷物は、EPAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
EPA:環境保護印刷推進協議会
http://www.e3pa.com

431-0515-0424/4

ALCARE

つなぐ手あて、ひらくケア。



エスアイ・メッシュ SI-Mesh



創傷用シリコンゲルメッシュドレッシング
Silicone-Faced Wound Dressing Mesh Type

繊細な創傷管理に貢献する
非固着性ドレッシング

www.alcare.co.jp

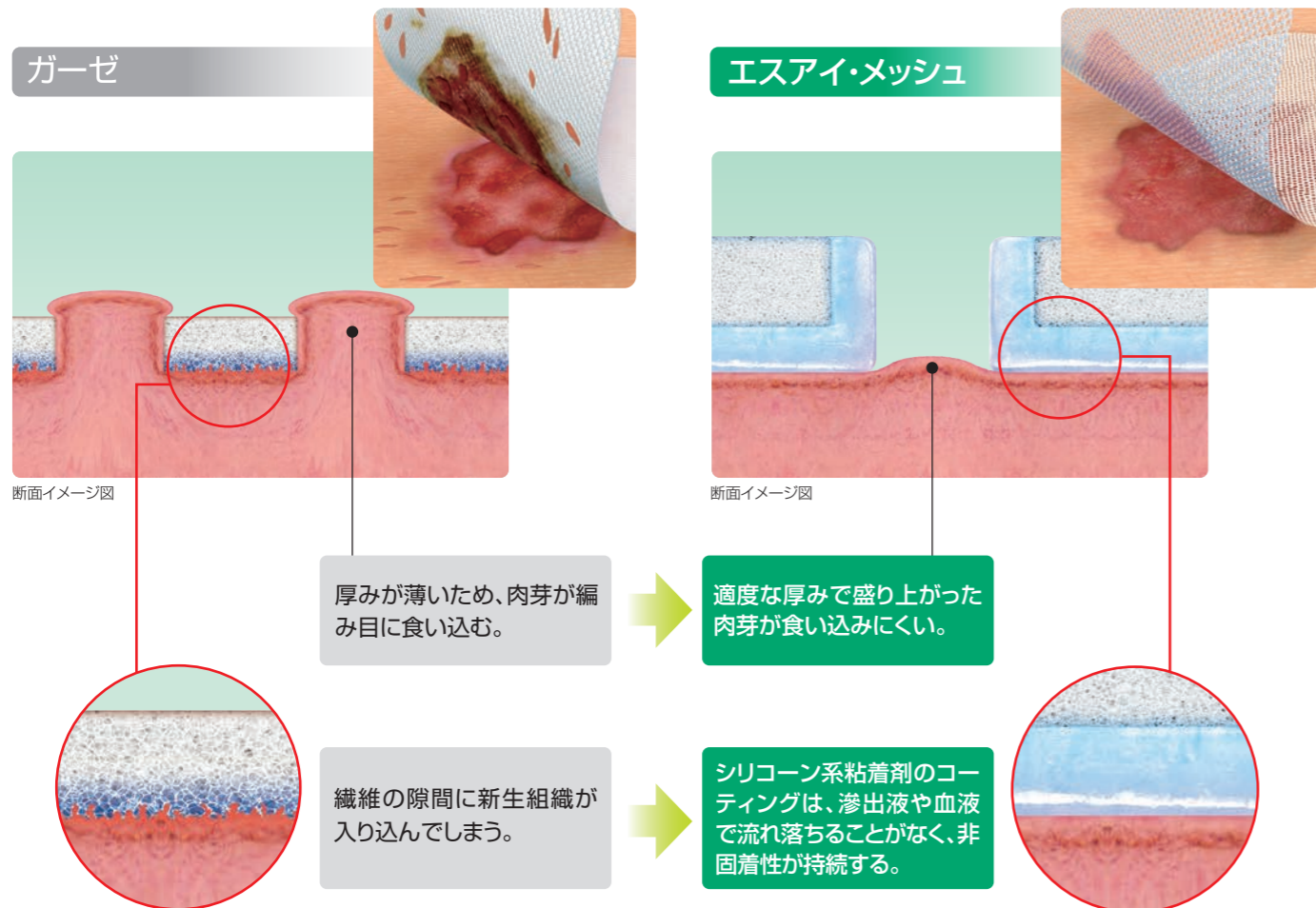
非固着性と密着性の両立により、創傷管理に貢献する《エスアイ・メッシュ》。

《エスアイ・メッシュ》は、貼付面にシリコン系粘着技術を採用したメッシュ構造の創傷用シリコンゲルメッシュドレッシングです。創部に触れるメッシュ素材を、シリコン系粘着剤でコーティングすることで、これまでの創傷管理において課題となっていたドレッシングの創部への固着や、貼付中のズレ・浮きなどを低減。創傷治療ドクターが望む、創傷管理の実現に貢献します。

課題 ドレッシングが創部に固着してしまう

創部への固着を防ぎ、剥離時の組織損傷を低減

適度な厚みのメッシュ素材を、シリコン系粘着剤でコーティングすることで、創部への固着を防ぎ、剥離時の組織損傷を低減します。



課題 ドレッシングのズレや浮きが生じる

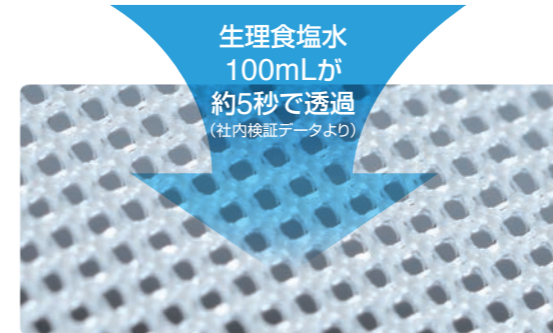
適度な密着性と透過性で、ズレや浮きを防ぐ

柔軟なメッシュ素材と微粘着性のシリコン系粘着剤により、微細な凹凸にも追従します。



肌のシワに追従する密着性

適切な孔径により、滲出液や血液が貯留しづらく、ドレッシングの浮きを防ぎます。



生理食塩水 100mLが約5秒で透過 (社内検証データより)

滲出液や血液を貯留させない透過性

課題 ドレッシングの準備に手間がかかる

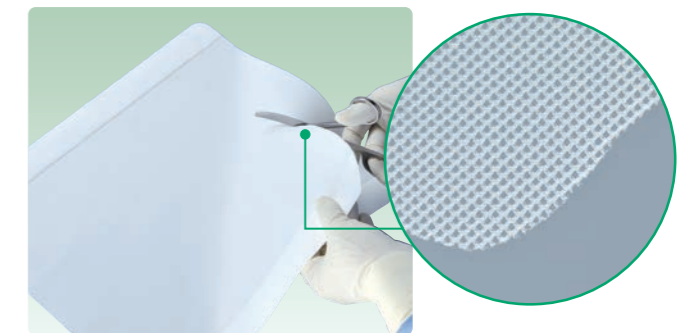
扱いやすい設計で、効率的な処置に貢献

全てのサイズが折り目のないシート状で包装されているため、折じわを伸ばす手間が不要となり、効率的に処置が行えます。局部から体幹まで覆える5種類のサイズ展開です。



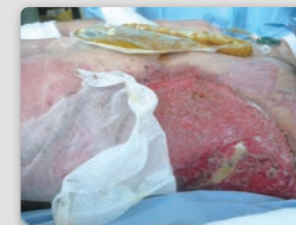
広範囲を1枚で覆える11号サイズ

編み構造のメッシュ素材により、カットしても切り口がほつれにくく、創部に糸くずを残すリスクを低減します。



カットしてもほつれにくい編み構造

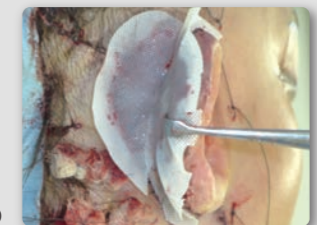
エスアイ・メッシュ 使用例



自家培養表皮移植面への貼付 (剥離時)



分層植皮面への貼付 (タイオーバー除去時)



全層植皮面への貼付 (移植皮膚上に貼付)